



郵政産業ユニオン TOKYO

●発行●
 郵政産業労働者ユニオン
 東京地方本部
 発行責任者 鶴島 一広
 〒104-0031 中央区京橋 3-6-3
 京橋通郵便局 5F
 TEL・FAX 03-3535-5447
 piwutokyo@yahoo.co.jp

競争よりも団結



東京地本第3回定期大会開く



7月26日、郵政産業労働者ユニオン東京地本は、都内で第3回定期大会を開催しました。中期経営計画が発表され、新人事・給与制度の導入など、新たな事業が展開されるなか、職場では、労災事故の多発、労安法や諸規則も守らない会社の姿が浮き彫りとなりました。

非正規の均等待遇を求める労契法20条裁判をはじめとしたたたかう方針が確認されました。

冒頭で、鶴島委員長は、安倍政権の暴走政治を「戦後最悪の反動政権」と批判し、憲法改悪や労働法制改悪、原発ゼロ・再稼働を許さないたたかいを国民との共同ですすめ「暴走」を食い止めようと呼びました。

職場では、郵政事業の中期経営計画が発表され、「儲けを追求する企業」へと一層変質し、労働者を競争と分断で支配しようとしている中、「競争よりも団結を」を合言葉にこの一年間を元気でたたかおうと呼びかけました。

討論では、

労災事故が年間15件も発生している。労働基準監督署が臨検に入った。(東京多摩) 熱中症で2人がたおれた。冷房稼働を求めたら「お金がない」との回答だ。(銀座) ホンダ110ccバイクはエンジンが止まる、セカンドギアが入らないなど欠陥ではないか。故障車が多く修理に出しても「支社から許可が下りない」と局は言う(大泉) など、職場の安全や健康問題が問われる会社の実態が浮き彫りとなりました。

害賠償を求められた」との報告に、「故意または重大な過失がない限り応じることはない」(期間雇用社員就業規則51条)との取り組みの経験や交渉で賠償責任がないことを確認していることも報告されました。

新給与制度の学習会や宣伝を更に取り組んでほしい。(港品川) 事故の背景をつかむ必要がある(東京多摩) 各争議が共同して本社前集会などを取り組んでほしい(東京特定) など積極的な発言・提案がされました。

労契法20条裁判では、原告の浅川代議員が「この裁判は一人ではたたかえない。組合があつてこそ」と支援を要請。原告を支える晴海支部から、この裁判をたたかうなかで組合員が成長し組織拡大にもつなげたいとの決意が発言されました。

尚、次の方々から来賓のご挨拶をいただきました。

中央本部 吉田実執行委員
 東京地評 井手口行夫事務局長

東京全労協 瀬瀬朗議長
 JAL争議団 森陽子原告
 日本共産党 吉良よし子参議員



今年も暑い夏がきた。原爆が投下されてから幾年が過ぎたことだろうか。時

間の流れとともに戦争体験者も歳をとり、戦争の恐ろしさ、残酷さ、悲惨さが今、風化されつつある▼安倍政権は「クーデター」的手法で強行に決めた「集団的自衛権」をがむしゃらに押し進めている。このままでは日本は戦争をする国に変えられてしまうのではないかと、多くの国民が不安や危惧を抱き始めている▼安倍首相は今の自衛隊を「戦争する軍隊」に作り変えようとしている。歴史を学ばないという事は恐ろしいことだ。アメリカの軍隊は徴兵制から志願制に変わったが、なぜ先のイラク戦争で志願兵が集まったのか。軍の医療保険には家族も入れるし、除隊後には大学の奨学金も受けられる。貧しさゆえ、軍隊に志願せざるを得ない状況に貧困層は追い込まれている▼日本の支配層も規制緩和や福祉の切り捨て、非正規社員の増大など、貧困層を作り上げ、まさにアメリカと同じやり方で「戦争をする軍隊」に追い込もうとしているようだ。幾ら貧しくても命を金で売ることなどできない。(宇)

「K君はJP労組には入らなかつた」

「涙が出るほどうれしいよ…」

組合(当時郵産労)をO君と一緒に脱退したK君は、JP労組にいったものと思っていたが…。今回、再加入された経緯を紹介します。



ない。あんなの組合とは思っていませんよ」と郵政産業ユニオンに加入してくれました。

OO日、夜勤でした。地ってずいぶん経つたし、も下バイク行き場で「今日はういかなという気持ちにいつもより早く帰ってこれなつた。ここ何年かJP労てよかつたね」とK君に声をかけた。K君は、そうですねと言いながら「僕また組合に入りたのでよろしくお願いしますよ。組合費は今月から払います」と言

私は6年間K君に対し悩み、時には気持ちも落ち込んでいました。仕事帰りに飲んだ時「絶対郵産労を裏切らない」と言っていたK君。O君と一緒に脱退したとき、そのままJP労組に入ったと思込

んでいた。職場で顔を合わせるまでも礼儀的な挨拶程度になつている自分に「他に言うことはないのか」と言っていたのでした。しかし、自分の思いとは違つてK君も悩んでいたことが今回の話で分かつたのでした。多くの労働者は私たちの行動を見ています。様々な困難があつても職場に働く労働者の要求、声、悩みをとりあげた組合活動を行つていけば必ず労働者は応えてくれます。それは、K君が言つていたことから明らかです。これからも仲間を大切に頑張りましょう。

7月6日、前日までの雨が嘘のように晴れ渡り、目黒支部主催のもと、南部ブロック合同バーベキューが二子玉川で行われました。参加者は、OB含めて総勢40名。ブルにワイン、焼肉、焼きそば、とうもろこしと思いつきり食べて大満足！

目黒支部・南部ブロックBBQ

7月のサプライズに大感激！(佐々木さんありがとう)そして、南部ブロック合同で門前朝ビラを継続し連携していくことを確認しました。

目黒支部・飯島

当面の行動日程

- 8月1日(金) 非正規全国交流集
- 8月4日(月) 6日(水) 原水爆禁止2014年世界大会 広島
- 8月5日(火) ヒロシマ平和への集
- 8月6日(水) さいたま新都心裁判
- 8月8日(金) 平和を考える長崎集
- 8月8日(金) 9日(土) 原水爆禁止2014年世界大会 長崎
- 8月11日(月) さいたま新都心情宣
- 8月29日(金) 東京湾クルーズ

副統括部長が「夜の帝王」って何だ?



新東京「りんかい」No442より

一週間ほど前にもエレベーター前で「俺、郵産労辞めてからどこにも入っていないよ。また郵産労に入りたいと思つている」と言っていたのでした。

「新東京郵便局 組織デザインシート」と表題された掲示物が貼られていた。

私は、K君がO君と一緒に脱退した時そのままJP労組に入ったと思つていたのでビックリし、「涙が出るほどうれしいよ」と応えま

「第一特殊久保木部長、三階層制覇のSTAS P部長」「第二特殊山中部長、霞ヶ浦のスポーツ管理」

子部長、サーファー崩れのパワー部長」「第二ゆうパック上原部長、3Fの戻りマグロ」などなどまったく意味不明です。極めつけは、深夜帯の副統括部長を指揮官と呼び、「夜の帝王」のキャッチコピーが添えられている。日頃は何かにつけ「社風」がどうの、出勤時の服装がこうのと言つておきながら、これは「おふぎけ」が過ぎないだろうか。



- 8月29日(金) 東京湾クルーズ